

# 岩沼市文化財だより

文化財愛護シンボルマーク  
**第11号**  
 平成 24年 3月 31日  
 TEL 0223-22-1111  
 岩沼市桜1丁目6番20号



歴史資料展示スペース



考古資料展示スペース



民俗資料展示スペース



企画展示スペース

**市民図書館二階に  
ふるさと展示室がオープン!**

平成二十三年五月二十八日、市民図書館の開館と同時に、同館二階のふるさと展示室もオープンしました。

展示室は、遺跡から発掘された考古資料を時代ごとに陳列した「考古資料展示スペース」、江戸時代の岩沼の様子について古絵図（複製）やジオラマ、歴史資料などを中心とした「歴史資料展示スペース」、岩沼に関わる近代から現在までの民俗資料を紹介する「民俗資料展示スペース」、特定のテーマに基づいた「企画展示スペース」の四つの分野で構成され、岩沼の歴史や文化について分かりやすく解説しています。



- 開館時間 午前10時～午後5時
- 休館日 毎週月曜日・年末年始
- 館内整理日 (月に一日)
- 入場料 無料
- 所在地 岩沼市二木二丁目八の一
- アクセス 鉄道 JR岩沼駅より徒歩約七分
- iバス 「中央二丁目」バス停から徒歩約五分
- 問い合わせ ふるさと展示室 ☎115-113011

団体でご利用の際は専門職員が展示解説いたします。事前にご連絡の上、お気軽に足をお運びください!

**市内の遺跡・発掘調査情報**

**上根崎遺跡**  
 (長岡字上根崎)

県道岩沼蔵王線拡幅工事に伴う上根崎遺跡の調査では、約三五〇㎡の面積を発掘しました。

今回の調査では、中世の遺物や百個前後の柱穴跡を発見しました。



上根崎遺跡の調査区全景

**下野郷館跡**  
 (下野郷館内)

個人住宅の建設に伴う下野郷館跡の調査では、焼けた土が集中して広がる遺構を四力所発見し、このほか井戸跡や溝跡、江戸時代の陶磁器類が見つかっています。



下野郷館跡の調査区全景

**毎年一月二十六日は  
文化財防火デー**

毎年、一月二十六日は文化財防火デーと定められています。

これは、昭和二十四年一月二十六日に、奈良県の法隆寺金堂で火災が発生し、飛鳥時代の芸術品として名高い堂内の壁画が焼失してしまったことから、貴重な歴史遺産を火災から守るため制定された記念日です。

市内では、市指定有形文化財の隨身門を持つ竹駒神社で消防訓練が実施されました。



**『子ども岩沼市史』が  
四月に刊行されます!**

市史編さん室では、平成二十年の四月から新しい『岩沼市史』の編さん事業を進めています。今回は刊行物の第一弾として、岩沼の歴史を児童・生徒のみさんにも分かりやすく編集した、『子ども岩沼市史』を四月に刊行いたします。

小中学生はもちろん、成人の方がご覧になっても充分に楽しめる内容となっておりますので、どうぞお楽しみに!

**生涯学習課からのお願い**

**埋蔵文化財包蔵地等で工事を行う場合はご注意ください!**

現在、市内には約六〇カ所の遺跡(埋蔵文化財包蔵地)が登録されています。市内で地面を掘削したり、建設工事を実施する場合、工事予定地が遺跡の範囲に含まれていないか、事前に生涯学習課・ふるさと展示室のいずれかで照会をお願いします。

また、工事などによって地下から遺物などが出土した場合、文化財保護法に基づき、速やかに生涯学習課かふるさと展示室までご連絡願います。

**文化財だよりに関する  
ご意見・ご感想をお寄せ下さい**

- 連絡先
- 生涯学習課 ☎11-1111 (内五七三)
  - ふるさと展示室 ☎115-113011
  - メール kyouiku@city.iwanuma.miyagi.jp
- おかけ間違いのないようご注意ください



15 蒲崎神明社・流失した屋根部分



8 二野倉神明社



20 竹駒寺・門前の石碑群



13 日月堂



26 貞山堀



△市内民家での民具搬出作業

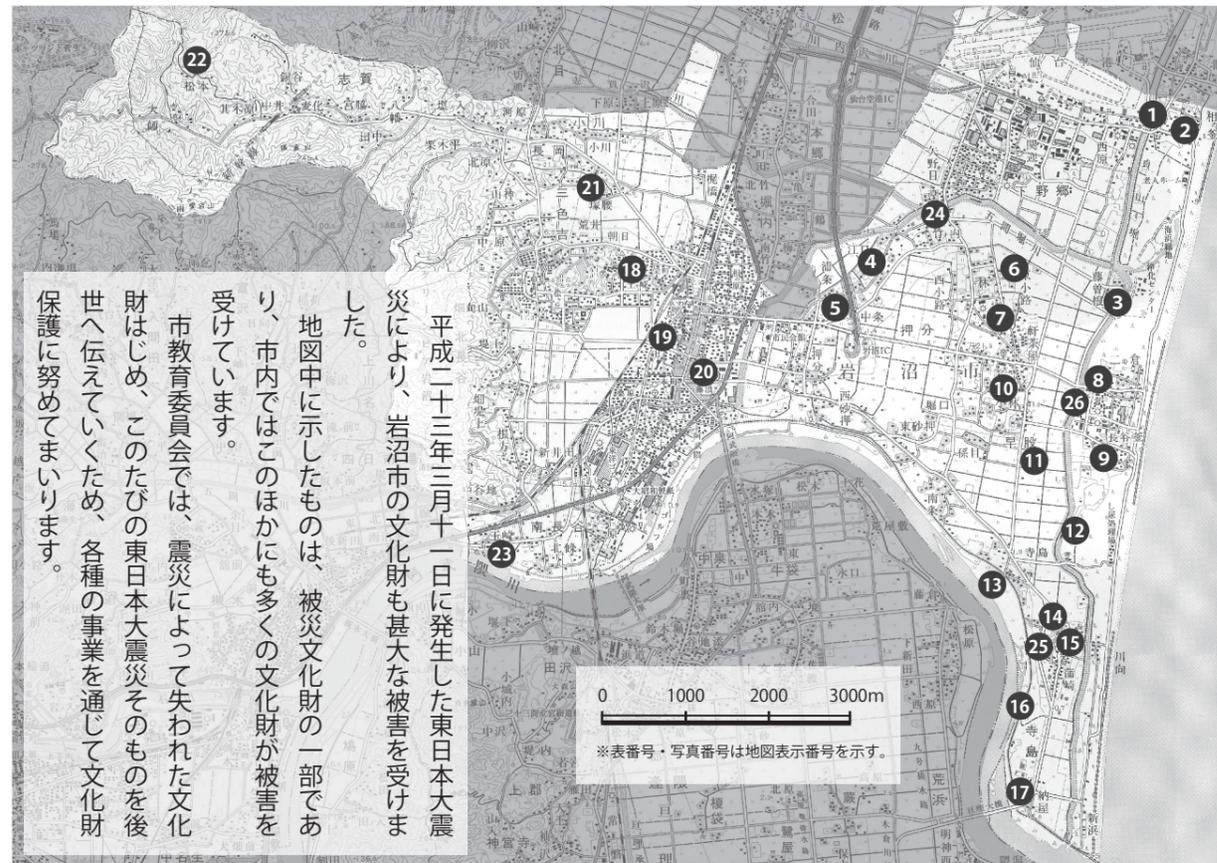
▽浸水域での資料の救出



市教育委員会では被災した文化財の散逸を防ぐため、解体する家屋や蔵から歴史資料を収集し、これらのクリーニング・修繕・保存に努め、貴重な岩沼の遺産を後世へ引き継ぐ活動を行っています。また、津波に浸かってしまった下野郷学習館の民具資料についても、ボランティアにご協力いただきながら、応急処置として洗浄作業を行いました。

被災歴史資料の収集と保全について

東日本大震災による市内文化財等の被災状況



平成二十三年三月十一日に発生した東日本大震災により、岩沼市の文化財も甚大な被害を受けました。地図中に示したものは、被災文化財の一部であり、市内ではこのほかにも多くの文化財が被害を受けています。市教育委員会では、震災によって失われた文化財はじめ、このたびの東日本大震災そのものを後世へ伝えていくため、各種の事業を通じて文化財保護に努めてまいります。

被災した主な寺社・文化財 ※

Table with 3 columns: No., Name, and Damage Status. Lists 26 cultural assets and their respective damage conditions.



5 愛宕神社・白菜出荷組合石燈籠



6 林観音堂